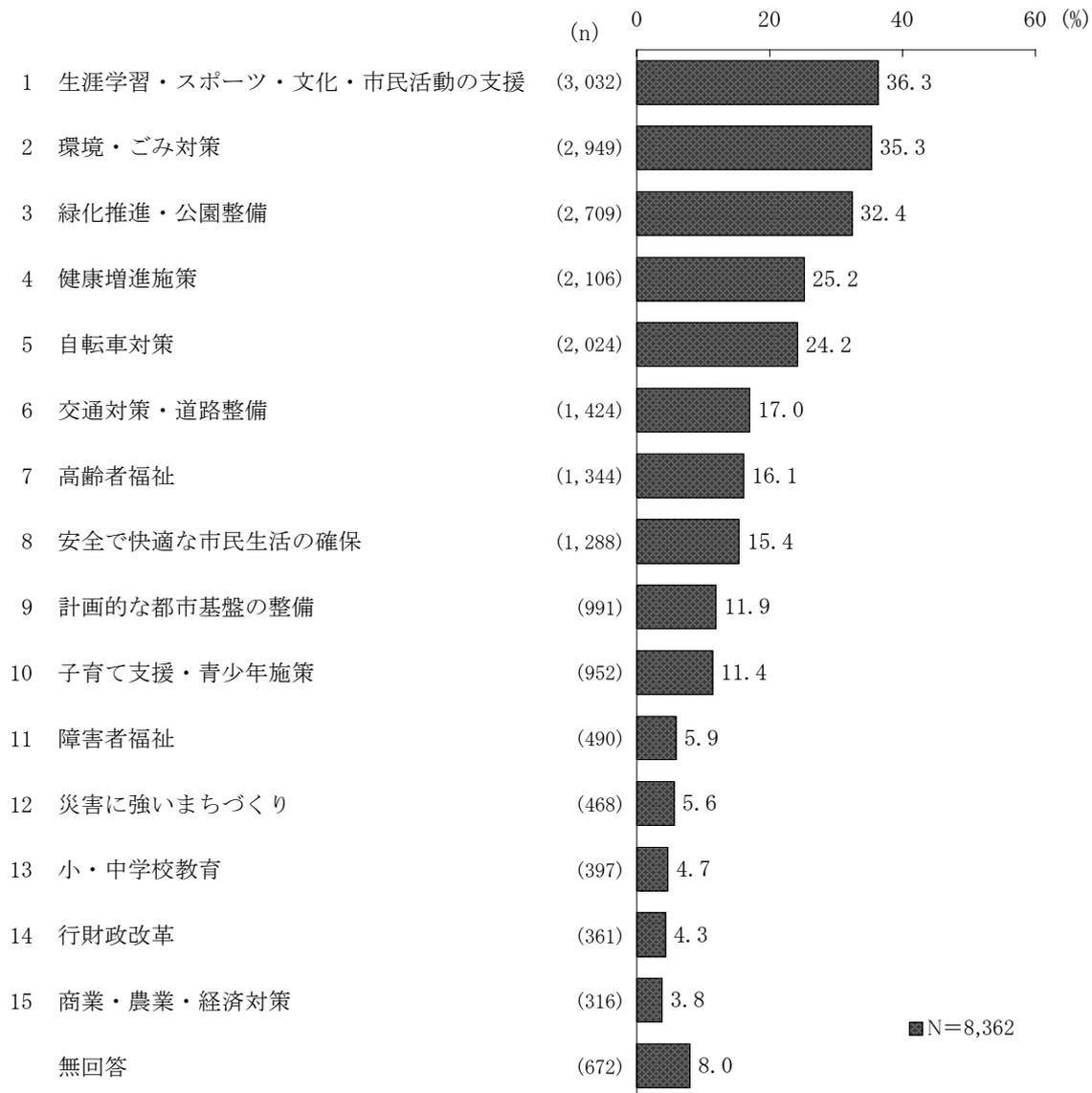


## 2 評価できる施策（選択式）

図9 評価施策（全体）

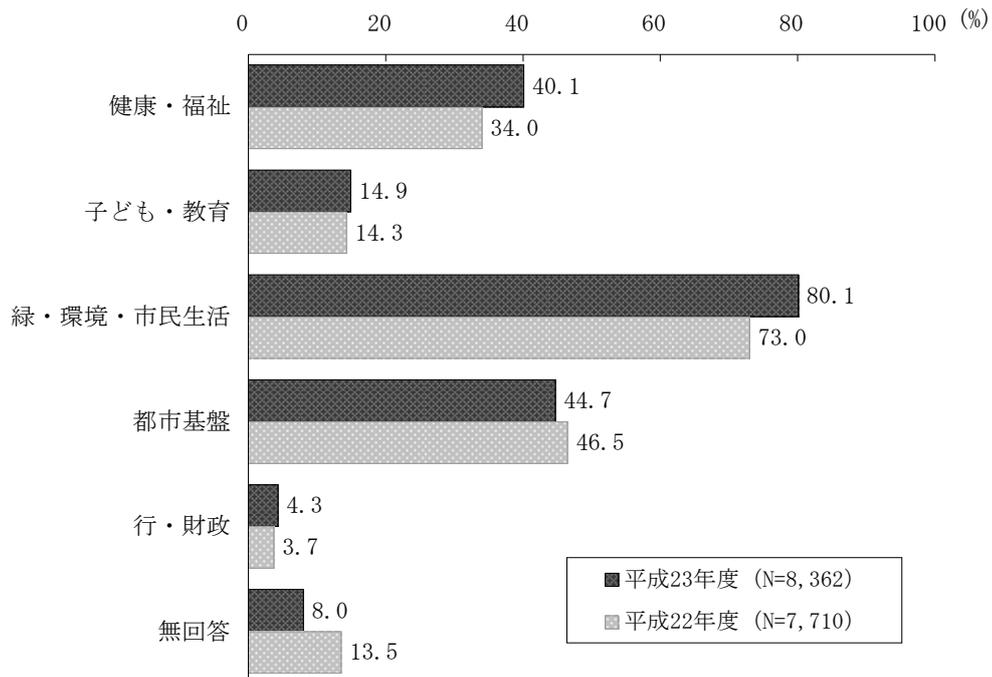


市の施策の中から市の取り組みを特に評価できる施策を3つまで選んでももらいました。

「生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援」が36.3%と最も高く評価されています。ついで「環境・ごみ対策」（35.3%）、「緑化推進・公園整備」（32.4%）が3割台が続いています。また、「健康増進施策」（25.2%）と「自転車対策」（24.2%）が2割台となっています。

(1) 分野別比較

図10 評価施策（5分類）



評価施策を武蔵野市第四期長期計画・調整計画における施策体系に沿って分類し、集計・分析をしました。

| 分野        | 施策内容                    |
|-----------|-------------------------|
| 健康・福祉     | 1 健康増進施策                |
|           | 2 高齢者福祉                 |
|           | 3 障害者福祉                 |
| 子ども・教育    | 4 子育て支援・青少年施策           |
|           | 5 小・中学校教育               |
| 緑・環境・市民生活 | 6 環境・ごみ対策               |
|           | 7 緑化推進・公園整備             |
|           | 8 商業・農業・経済対策            |
|           | 9 安全で快適な市民生活の確保         |
|           | 10 災害対策                 |
|           | 11 生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援 |
| 都市基盤      | 12 計画的な都市基盤の整備          |
|           | 13 交通対策・道路整備            |
|           | 14 自転車対策                |
| 行・財政      | 15 行財政改革                |

「緑・環境・市民生活」が80.1%と最も高く評価され、続いて「都市基盤」が44.7%、「健康・福祉」は40.1%の結果となりました。

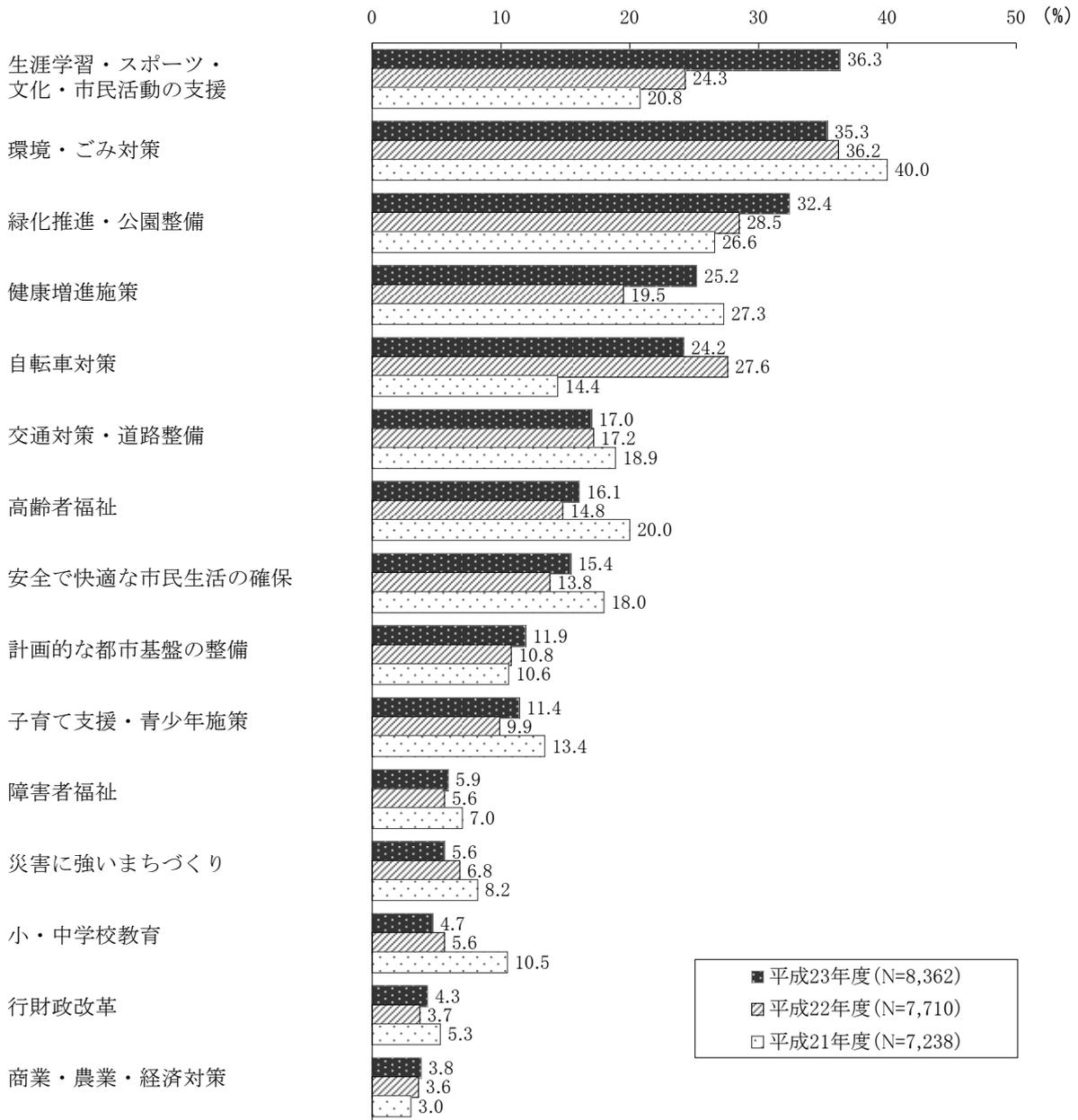
「都市基盤」を除く各分野において今年度は昨年度に比べて上昇している傾向がみられました。なお、評価施策の分野別の順位は、前述の重点施策の分野別の順位と同様の順となっています。

(2) 経年比較

表11 評価施策（経年比較）

| 項目 | 年度等                  | 平成21年度 |       |       | 平成22年度 |       |       | 平成23年度 |       |       | 昨年度との比較(%) |
|----|----------------------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|------------|
|    |                      | 順位     | 回答者数  | %     | 順位     | 回答者数  | %     | 順位     | 回答者数  | %     |            |
| 1  | 生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援 | 4      | 1,506 | 20.8  | 4      | 1,871 | 24.3  | 1      | 3,032 | 36.3  | 12.0       |
| 2  | 環境・ごみ対策              | 1      | 2,898 | 40.0  | 1      | 2,793 | 36.2  | 2      | 2,949 | 35.3  | △ 0.9      |
| 3  | 緑化推進・公園整備            | 3      | 1,928 | 26.6  | 2      | 2,201 | 28.5  | 3      | 2,709 | 32.4  | 3.9        |
| 4  | 健康増進施策               | 2      | 1,973 | 27.3  | 5      | 1,503 | 19.5  | 4      | 2,106 | 25.2  | 5.7        |
| 5  | 自転車対策                | 8      | 1,039 | 14.4  | 3      | 2,131 | 27.6  | 5      | 2,024 | 24.2  | △ 3.4      |
| 6  | 交通対策・道路整備            | 6      | 1,365 | 18.9  | 6      | 1,329 | 17.2  | 6      | 1,424 | 17.0  | △ 0.2      |
| 7  | 高齢者福祉                | 5      | 1,446 | 20.0  | 7      | 1,141 | 14.8  | 7      | 1,344 | 16.1  | 1.3        |
| 8  | 安全で快適な市民生活の確保        | 7      | 1,300 | 18.0  | 8      | 1,061 | 13.8  | 8      | 1,288 | 15.4  | 1.6        |
| 9  | 計画的な都市基盤の整備          | 10     | 767   | 10.6  | 9      | 835   | 10.8  | 9      | 991   | 11.9  | 1.1        |
| 10 | 子育て支援・青少年施策          | 9      | 969   | 13.4  | 10     | 766   | 9.9   | 10     | 952   | 11.4  | 1.5        |
| 11 | 障害者福祉                | 13     | 504   | 7.0   | 13     | 430   | 5.6   | 11     | 490   | 5.9   | 0.3        |
| 12 | 災害に強いまちづくり           | 12     | 597   | 8.2   | 11     | 522   | 6.8   | 12     | 468   | 5.6   | △ 1.2      |
| 13 | 小・中学校教育              | 11     | 763   | 10.5  | 12     | 433   | 5.6   | 13     | 397   | 4.7   | △ 0.9      |
| 14 | 行財政改革                | 14     | 381   | 5.3   | 14     | 286   | 3.7   | 14     | 361   | 4.3   | 0.6        |
| 15 | 商業・農業・経済対策           | 15     | 216   | 3.0   | 15     | 280   | 3.6   | 15     | 316   | 3.8   | 0.2        |
|    | 無回答                  |        | 739   | 10.2  |        | 1,038 | 13.5  |        | 672   | 8.0   | △ 5.5      |
|    | 全体（集計対象者）            |        | 7,238 | 100.0 |        | 7,710 | 100.0 |        | 8,362 | 100.0 | -          |

図12 評価施策（経年比較）



□過去3年間(経年比較)上位3項目

|     | 平成21年度 (N=7,238)  | 平成22年度 (N=7,710)  | 平成23年度 (N=8,362)             |
|-----|-------------------|-------------------|------------------------------|
| 第1位 | 環境・ごみ対策 (40.0%)   | 環境・ごみ対策 (36.2%)   | 生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援 (36.3%) |
| 第2位 | 健康増進施策 (27.3%)    | 緑化推進・公園整備 (28.5%) | 環境・ごみ対策 (35.3%)              |
| 第3位 | 緑化推進・公園整備 (26.6%) | 自転車対策 (27.6%)     | 緑化推進・公園整備 (32.4%)            |

過去3年間の比較では、昨年度、一昨年度と比べ「生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援」が大きくポイントを伸ばし、今年度では36.3%と第1位になりました（対昨年度12ポイント増）。

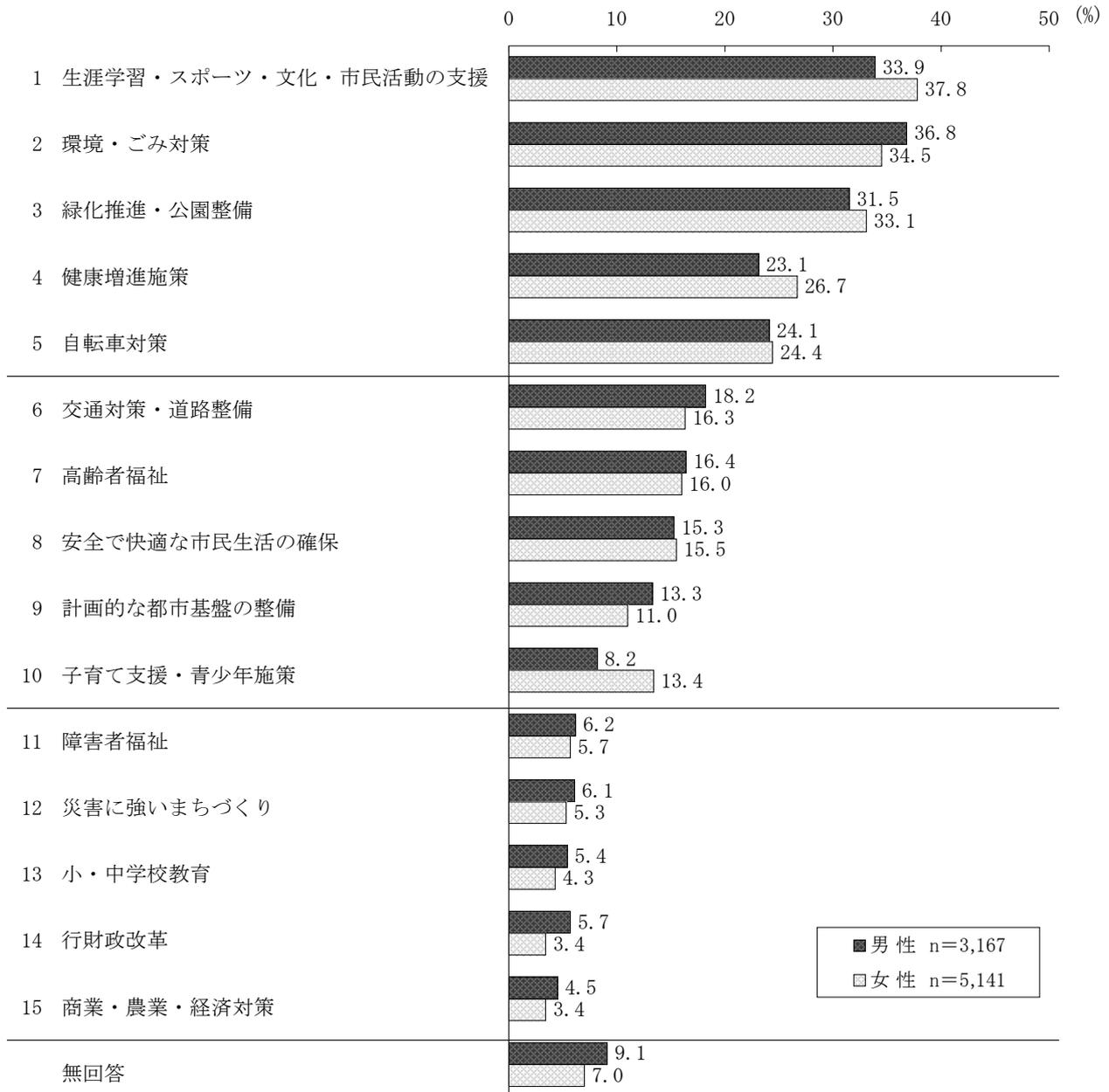
昨年度、一昨年度と第1位であった「環境・ごみ対策」は今年度では第2位の結果となりましたが、昨年度と比べて数値に大きな差はみられません。

今年度の第3位である「緑化推進・公園整備」（対昨年度3.9ポイント増）や第4位の「健康増進施策」（対昨年度5.7ポイント増）は昨年より評価が上昇しています。

反対に昨年度より評価が下がった項目は「自転車対策」（3.4ポイント減）でした。

## (2) 性別比較

図13 評価施策（性別）



### □性別上位3項目

|     | 男性 (n=3,167)                 | 女性 (n=5,141)                 |
|-----|------------------------------|------------------------------|
| 第1位 | 環境・ごみ対策 (36.8%)              | 生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援 (37.8%) |
| 第2位 | 生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援 (33.9%) | 環境・ごみ対策 (34.5%)              |
| 第3位 | 緑化推進・公園整備 (31.5%)            | 緑化推進・公園整備 (33.1%)            |

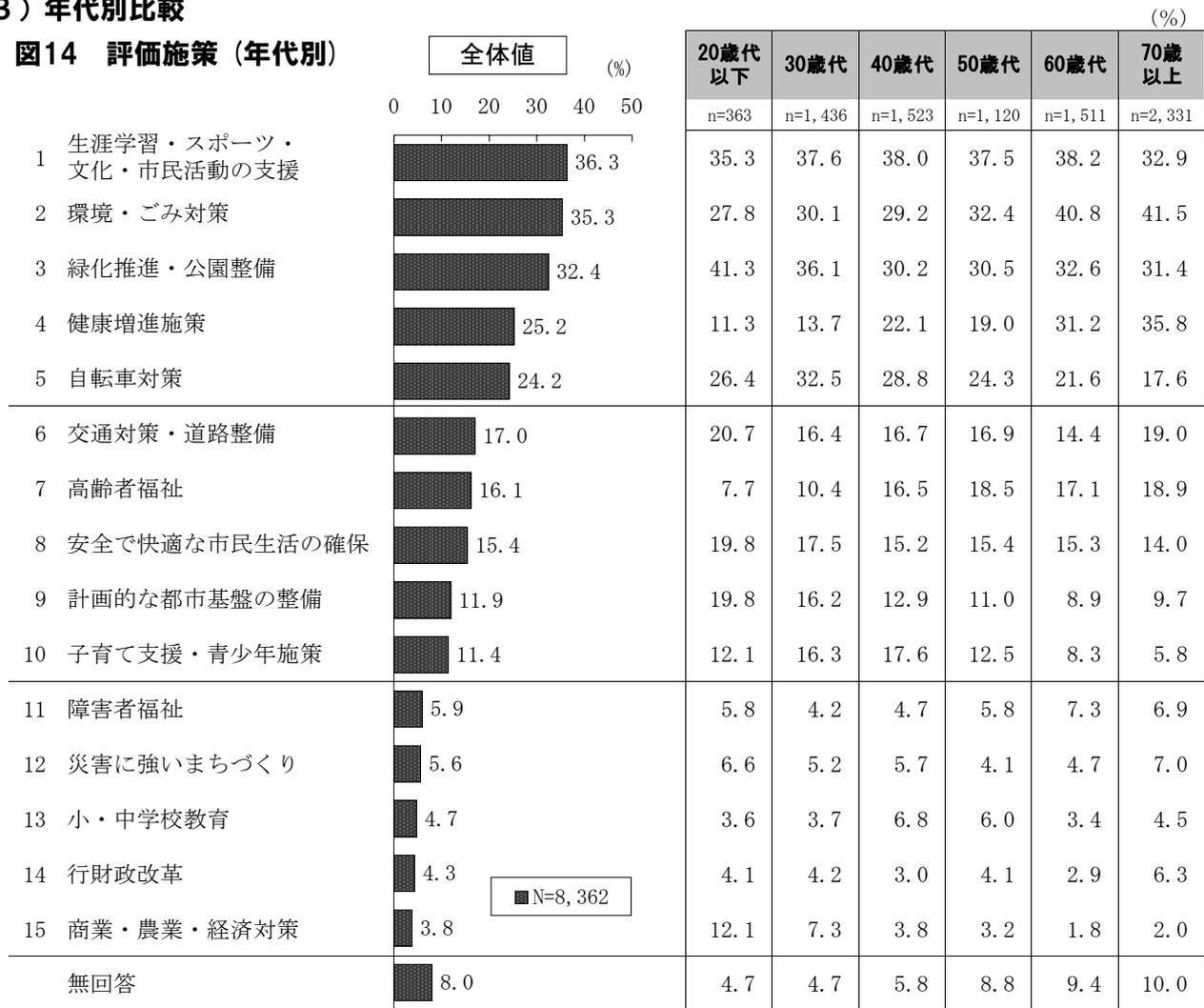
性別では、男女で「環境・ごみ対策」と「生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援」の第1位と第2位の順位が逆となりました。第3位は男女ともに「緑化推進・公園整備」でした。

男性が女性より評価がやや高い傾向がみられたのは、第2位の「環境・ごみ対策」、第9位の「計画的な都市基盤の整備」、第14位の「行財政改革」（ともに男女差2.3ポイント）でした。

反対に、女性が男性より評価が高い傾向がみられたのは、第10位の「子育て支援・青少年施策」（男女差5.2ポイント）、第1位の「生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援」（男女差3.9ポイント）、第4位の「健康増進施策」（男女差3.6ポイント）でした。

### (3) 年代別比較

図14 評価施策（年代別）



#### □年代別上位3項目

|     | 20歳代以下 (n=363)               | 30歳代 (n=1,436)               | 40歳代 (n=1,523)               |
|-----|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 第1位 | 緑化推進・公園整備 (41.3%)            | 生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援 (37.6%) | 生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援 (38.0%) |
| 第2位 | 生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援 (35.3%) | 緑化推進・公園整備 (36.1%)            | 緑化推進・公園整備 (30.2%)            |
| 第3位 | 環境・ごみ対策 (27.8%)              | 自転車対策 (32.5%)                | 環境・ごみ対策 (29.2%)              |
|     | 50歳代 (n=1,120)               | 60歳代 (n=1,511)               | 70歳以上 (n=2,331)              |
| 第1位 | 生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援 (37.5%) | 環境・ごみ対策 (40.8%)              | 環境・ごみ対策 (41.5%)              |
| 第2位 | 環境・ごみ対策 (32.4%)              | 生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援 (38.2%) | 健康増進施策 (35.8%)               |
| 第3位 | 緑化推進・公園整備 (30.5%)            | 緑化推進・公園整備 (32.6%)            | 生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援 (32.9%) |

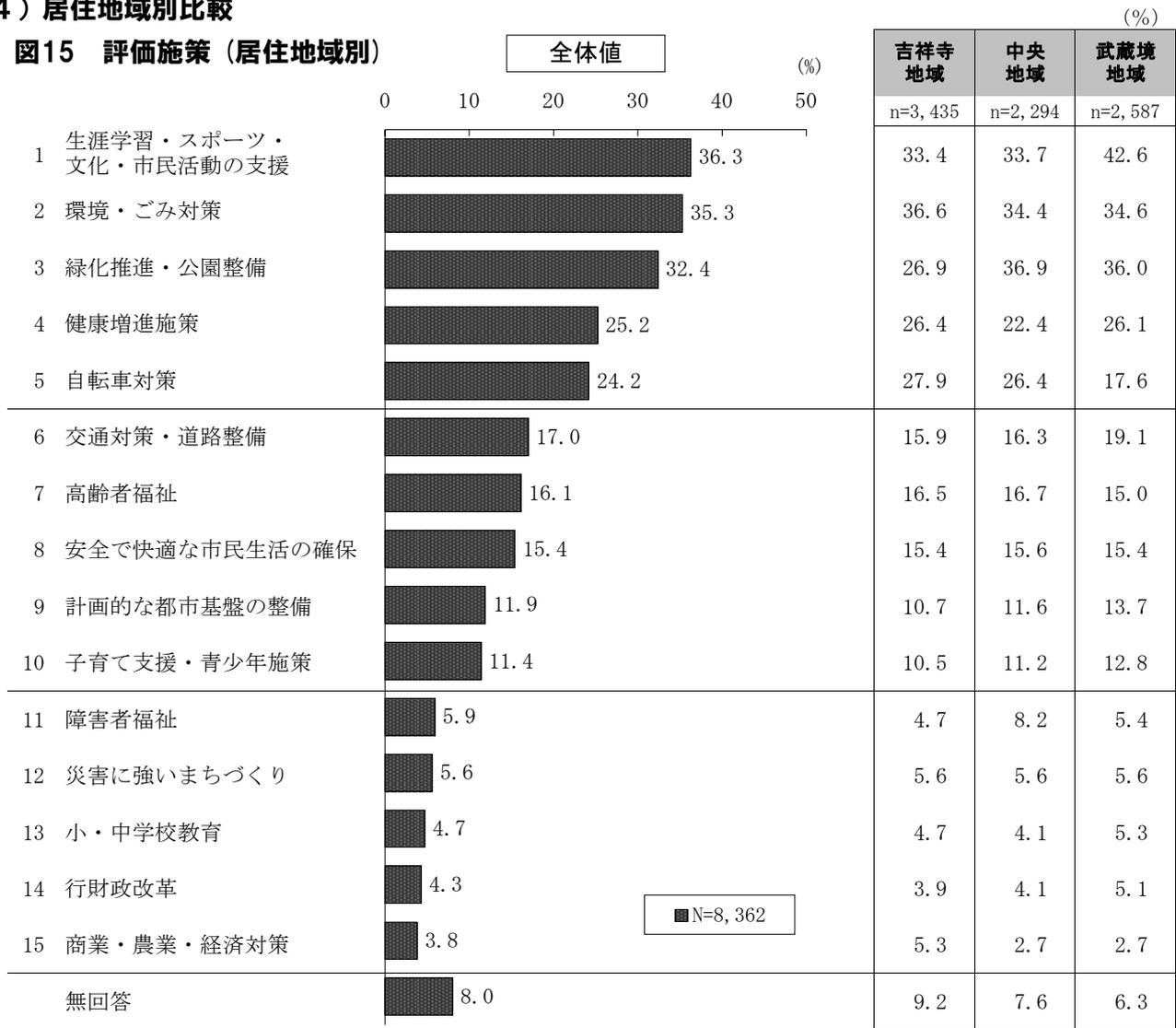
全体で第1位である「生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援」は30歳代・40歳代・50歳代において第1位となっています。全体で第2位の「環境・ごみ対策」は60歳代とおよび70歳代以上で第1位となっています。

「環境・ごみ対策」や「健康増進施策」は60歳代および70歳代以上の年代で、また、「高齢者福祉」は50歳代以上の年代で他の年代と比較して高い傾向がみられました。

他方、「自転車対策」や「計画的な都市基盤の整備」は40歳代以下の年代で他の年代より高い傾向がみられ、「子育て支援・青少年施策」は30歳代および40歳代で他の年代より高い傾向がみられました。

(4) 居住地域別比較

図15 評価施策（居住地域別）



□居住地域別上位3項目

|     | 吉祥寺地域 (n=3,435)              | 中央地域 (n=2,294)               | 武蔵境地域 (n=2,587)              |
|-----|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 第1位 | 環境・ごみ対策 (36.6%)              | 緑化推進・公園整備 (36.9%)            | 生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援 (42.6%) |
| 第2位 | 生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援 (33.4%) | 環境・ごみ対策 (34.4%)              | 緑化推進・公園整備 (36.0%)            |
| 第3位 | 自転車対策 (27.9%)                | 生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援 (33.7%) | 環境・ごみ対策 (34.6%)              |

居住地域別では、吉祥寺地域が「環境・ごみ対策」が第1位、中央地域では「緑化推進・公園整備」が第1位、武蔵境地域では「生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援」が第1位でした。

全体で第1位の「生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援」は武蔵境地域で42.6%と、吉祥寺地域(33.4%)や中央地域(33.7%)と比べて高い傾向がみられました。

全体で第3位の「緑化推進・公園整備」は吉祥寺地域(26.9%)と比べ、中央地域(36.9%)や武蔵境地域(36.0%)で高い傾向がみられました。

全体で第5位の「自転車対策」は武蔵境地域(17.6%)と比べて、吉祥寺地域(27.9%)や中央地域(26.4%)で高い結果となりました。

(5) 各項目の属性別比較

図16 評価できる施策（性・年代別、居住地域別の内訳）

《1. 生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援》

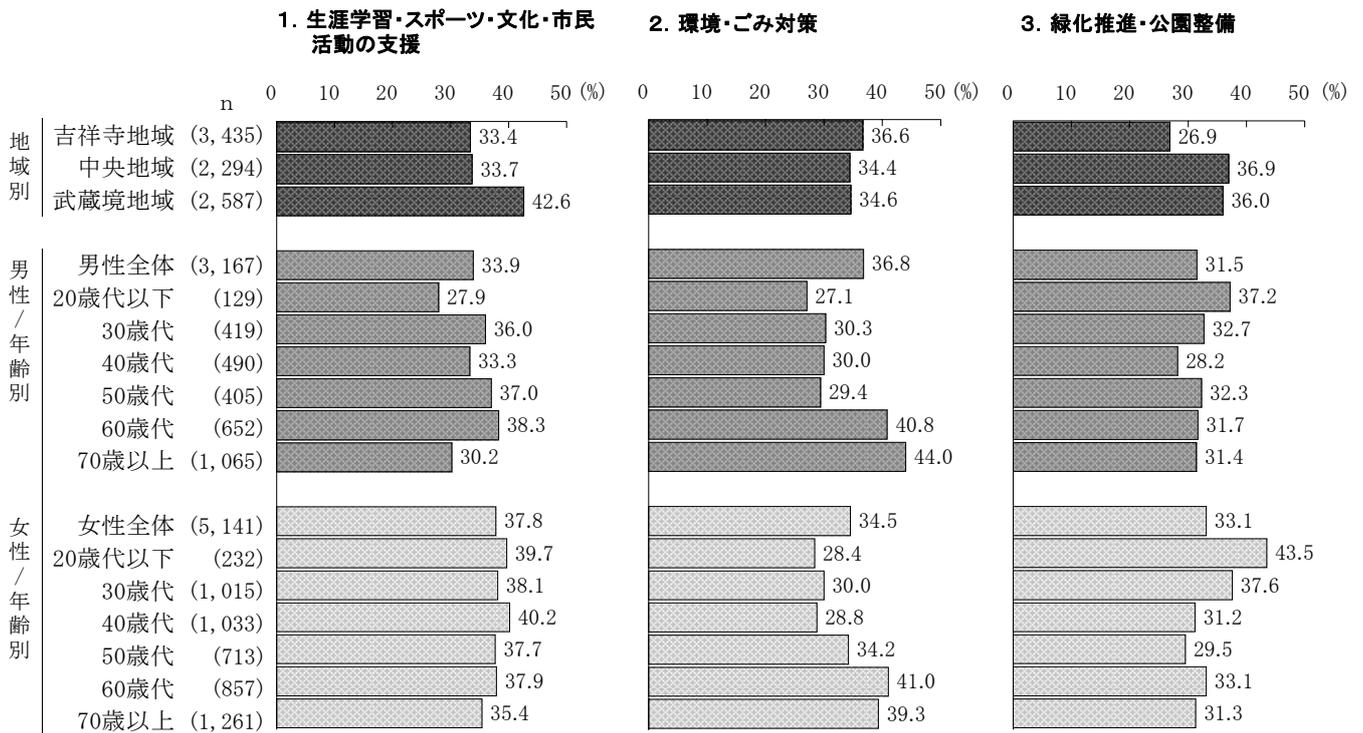
「生涯学習・スポーツ・文化・市民活動の支援」では、居住地域別で武蔵境地域が42.6%と、他の2地域より高くなっています。また性・年代別では、男性の20歳代以下（27.9%）および70歳代以上（30.2%）で他の性・年代より低い傾向がみられました。

《2. 環境・ごみ対策》

「環境・ごみ対策」では、居住地域別で吉祥寺地域がやや高い結果でした。性・年代別では、男女ともに60歳代および70歳代以上で40%前後と他の年代より高い傾向がみられました。

《3. 緑化推進・公園整備》

「緑化推進・公園整備」では、居住地域別で吉祥寺地域（26.9%）に比べて中央地域（36.9%）と武蔵境地域（36.0%）で高い結果でした。性・年代別では男女ともに20歳代以下が他の年代より高くなっています。



#### 《4. 健康増進施策》

「健康増進施策」では、中央地域が他の2地域よりやや低くなっています。性・年代別では男女ともに、多少のばらつきはあるものの、年代が高くなるにつれて評価が高くなる傾向がみられました。

#### 《5. 自転車対策》

「自転車対策」では、武蔵境地域（17.6%）に比べて、吉祥寺地域（27.9%）や中央地域（26.4%）で高くなっています。男女ともに30歳代以上では年代が高くなるほど回答率が低くなる傾向がみられました。

#### 《6. 交通対策・道路整備》

「交通対策・道路整備」では、男性の20歳代以下および70歳代以上で20%を超えています。

#### 《7. 高齢者福祉》

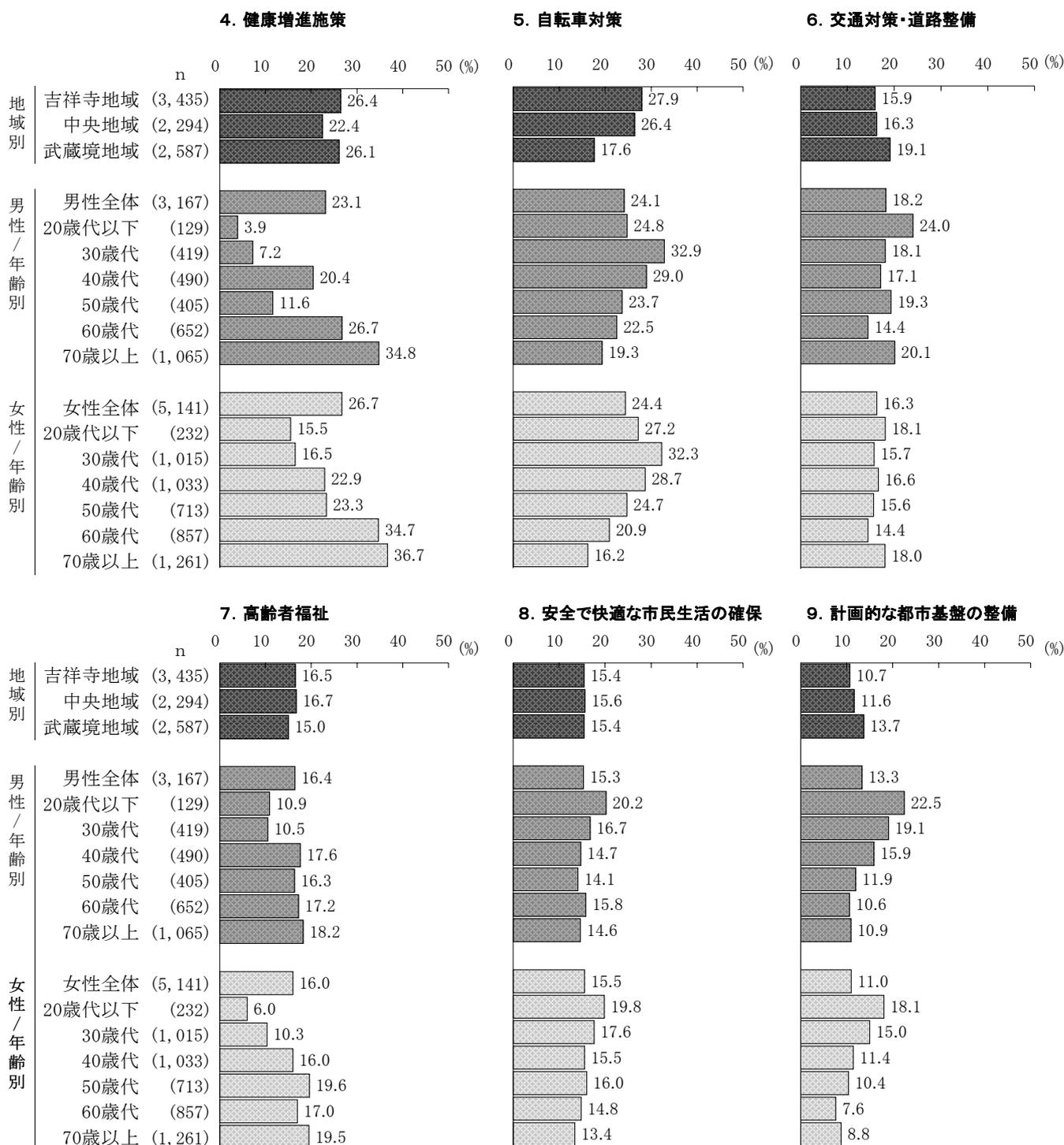
「高齢者福祉」では、男女とも40歳代より高い年代で20歳代以下や30歳代と比べて評価が高い傾向です。

#### 《8. 安全で快適な市民生活の確保》

「安全で快適な市民生活の確保」では、男女とも多少のばらつきはあるものの、年代が低いほど評価が高い傾向がみられました。

#### 《9. 計画的な都市基盤の整備》

「計画的な都市基盤の整備」では、男女とも年代が低いほど評価が高い傾向がみられました。



## 《10. 子育て支援・青少年施策》

「子育て支援・青少年施策」では、男女ともに30歳代・40歳代で高くなっています。各年代ともに男性より女性で評価が高くなっています。

## 《11. 障害者福祉》

「障害者福祉」では、中央地域が、他の地域に比べやや高くなっています。

## 《12. 災害に強いまちづくり》

「災害に強いまちづくり」では、地域や性別による大きな差はみられませんでした。

## 《13. 小・中学校教育》

「小・中学校教育」では、男女とも40歳代が他の年代に比べやや高くなっています。

## 《14. 行財政改革》

「行財政改革」では、各年代とも男性の方が高い傾向がみられました。

## 《15. 商業・農業・経済対策》

「商業・農業・経済対策」では、男女とも年代が低いほど評価が高い傾向がみられました。

